

大学が「知」のリーダーたるための成果重視マネジメント

独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構 編著



●第四次産業革命が急速に進行する中、高等教育には教育パラダイムから学修パラダイムへの、すなわち「教員が何を教えるか」（＝インプット）から「学生が何を学び、何ができるようになるか」（＝アウトプット）への転換が求められています。

本書では、そのために必要不可欠な組織・教学・研究の各マネジメント改革について、プレFD、大学教員養成プログラム、TA制度、リサーチ・アドミニストレーター、大学発ベンチャーといった近年注目されている動きも紹介しつつ解説します。

A5判・定価（本体 2,100 円＋税）

発行元：株式会社ぎょうせい

<https://shop.gyosei.jp>

目次

第一部 組織マネジメント

第1章 インプット・プロセスマネジメントから成果重視マネジメントへの変革

- 第1節 21世紀に必要な人材像と大学における教育研究の機能
- 第2節 大学教育への期待：「プロフェッショナル」を育む
- 第3節 マネジメントと学問の自由

第2章 会計情報の役割と活用

- 第1節 財務会計―利害関係者の意思決定に役立つ情報の提供―
- 第2節 管理会計―大学の内部の意思決定に役立つ情報の提供―
- 第3節 財務情報と非財務情報の統合―その必要性と課題―

第3章 法人化というチャンス

- 第1節 法人化の青写真
- 第2節 大学の自律的な経営力
- 第3節 国立大学法人評価の課題
- 第4節 法人化制度の矮小化
- 第5節 なぜ「法的問題」に集中したのか？

第二部 教学マネジメント

第1章 学修パラダイムにおける教学マネジメント

- 第1節 「質保証」時代の教学マネジメントと学修者本位の教育
- 第2節 日本の大学の教学マネジメントの根幹的課題
- 第3節 教学マネジメントの現状分析と改革の方向性

第2章 教育の質保証と教学マネジメント

- 第1節 学位プログラム単位のマネジメント
 - 第2節 授業科目レベルのマネジメント
 - 第3節 プログラム・レビューと大学・学部（研究科）のマネジメント
- ##### 第3章 大学院生博士課程における大学教員養成
- 第1節 プレファカルティ・ディベロップメント（プレFD）
 - 第2節 大学教員養成プログラム
 - 第3節 ティーチング・アシスタント（TA）制度
 - 第4節 プレFDの方向性：博士課程修了者が身につけるべき能力

第三部 研究マネジメント

- ##### 第1章 イノベーション創出に貢献する学術基礎
- 第1節 大学における研究マネジメント
 - 第2節 研究実施のための組織、施設、資金等とマネジメント
 - 第3節 若手研究者の育成とリサーチ・アドミニストレーター
 - 第4節 研究成果とその評価（質保証）
 - 第5節 異分野間の横断的融合

第2章 産学官連携と知的財産戦略

- 第1節 産学（官）連携
- 第2節 知的財産と特許
- 第3節 大学発ベンチャーと技術移転機関

第3章 国際戦略

- 第1節 国際共同研究
- 第2節 国際研究拠点と国際研究ネットワーク
- 第3節 海外広報活動と研究力を強化するための戦略